

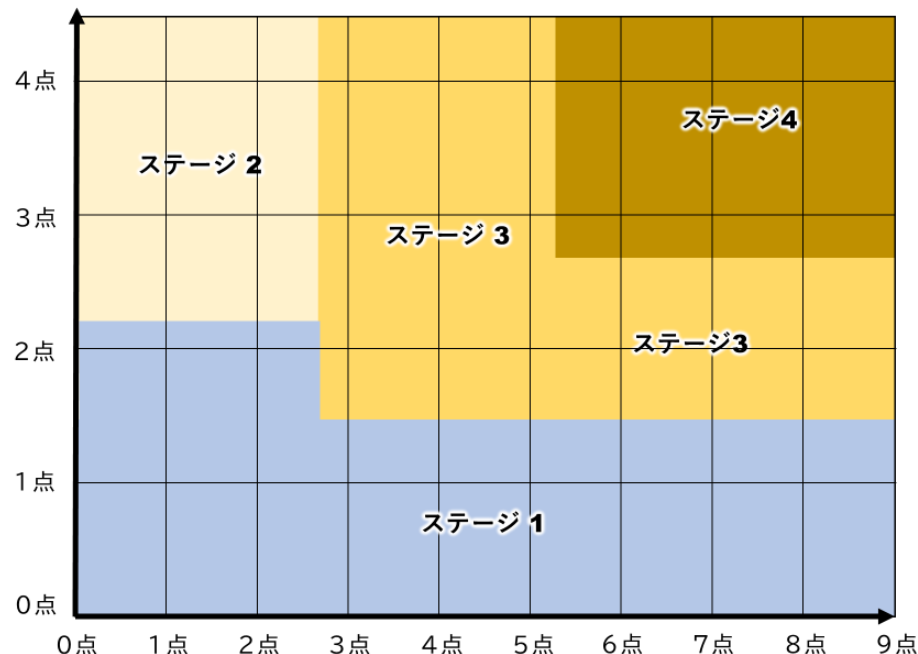
3 地域と学校の連携・協働チェックシート（岡山県教育委員会作成）

- まずは自分の関係する地域や学校の連携・協働の状態がどうか、チェックをしてみましょう。Aの得点を縦軸、Bの得点を横軸にして、自分の関係する地域や学校のステージを確認しましょう。

領域		チェック項目	点数	合計
A 体制	1	学運協が設置されている。また、推進員が委嘱され、学運協の委員となっている。（0…どれか一つでもできていない、1…全てできている）		
	2	3つの条件（①コーディネート機能 ②多様な活動 ③継続的な活動）を満たし、地域学校協働本部が整備されている。（0…整備されていない、1…整備されている）		
	3	学校の教育活動で地域人材を活用する際に、学校ではなく、推進員が地域人材を探し、連絡・調整を行っている。（0…学校が行っている、1…推進員が行っている）		
	4	学運協では、学校の提案事項を承認するだけでなく、子どもを取り巻く課題解決のために、建設的で活発な議論を行っている。（0…行っていない、1…行っている）		
B 活動	1	登下校の見守りや読み聞かせ、授業のゲストティーチャーなど、学校の教育活動に地域住民が協力している。（0…協力していない、1…協力している）		
	2	保護者や地域住民、教職員を対象に、CSや地域学校協働活動の目的や意義を説明している。（0…説明していない、1…説明している）		
	3	保護者や地域住民を集めて、ワークショップ等を実施し、育てたい子ども像などの目標・ビジョンを共有している。（0…実施していない、1…実施している）		
	4	共有した目標・ビジョンの実現に向けて、どのような取組を行うか、学運協の中で議論している。（0…議論していない、1…議論している）		
	5	共有した目標・ビジョンの実現に向けて、取組を実施している。（0…実施していない、1…実施している）		
	6	学運協の中で、子どもや学校の実態を共有している。（0…共有していない、1…共有している）		
	7	地域住民が活動の計画段階から参加している。（0…参加していない、1…参加している）		
	8	学運協等の中で、教職員と地域住民が地域学校協働活動の振り返りや見直しを行っている。（0…行っていない、1…行っている）		
	9	学運協の中での議論に基づき、学校外で、子どもを取り巻く課題の解決に向けた活動が地域住民によって行われている。（0…行われていない、1…行われている）		

地域と学校の連携・協働のチャート図

A（体制）の得点



B（活動）の得点



ステージが確定したら、4・5ページに戻り、ステージアップのポイントを確認して、関連ページへ移動しましょう。